



2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社unerry 上場取引所 東
 コード番号 5034 URL <https://www.unerry.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 英俊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 経営企画部長 (氏名) 斎藤 泰志 (TEL) 03-6823-8234
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の業績 (2022年7月1日~2023年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	1,596	43.6	66	△45.2	61	△49.0	24	△79.6
2022年6月期第3四半期	1,111	—	120	—	120	—	121	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2023年6月期第3四半期	7	15	6	62				
2022年6月期第3四半期	39	41	—	—				

- (注) 1. 2022年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
 2. 2021年6月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2022年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 3. 当社は、2022年7月28日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年6月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2023年6月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	1,586	—	1,106	69.5	—	—
2022年6月期	1,203	—	820	67.9	—	—

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 1,103百万円 2022年6月期 817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年6月期	—	—	—	0.00	0.00	—
2023年6月期	—	0.00	—	—	—	—
2023年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の業績予想 (2022年7月1日~2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,063	42.7	20	△73.0	15	△78.0	1	△99.0	0	42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年6月期3Q	3,552,800株	2022年6月期	3,526,400株
② 期末自己株式数	2023年6月期3Q	41,179株	2022年6月期	252,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年6月期3Q	3,459,434株	2022年6月期3Q	3,074,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融引き締めによる海外景気の影響や物価上昇、供給面での制約等の厳しい状況が続いております。一方で、人々や企業のDX化のニーズは引き続き高まっており、また、ウィズコロナの下で経済活動の持ち直しが期待される状況において人流データの重要性は益々強まっています。

このような経営環境の中、当社はミッションである「心地よい未来を、データとつくる。」の実現に向け、リアル行動ビッグデータの収集体制の拡充や解析精度の向上、サービス開発の推進など、リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank®」の基盤及び利活用の強化に注力してまいりました。

中でも、当社は全国4.5万店舗を分析できるツールである「ショッパーみえ〜る」をフルリニューアルいたしました。今回のリニューアルでは実際に施策を手掛ける小売事業者の方がデータを手軽に分析できるよう、従来のベースであったBIツールを改善し、一般的なWEBサイトの店舗検索のように直感的に操作できるようになり、かつワンクリックで分析・可視化ができるようになりました。

今後も当社は、データに基づいた顧客・商圈理解や販促戦略に取り組む小売流通・消費財メーカーへの支援やスマートシティ市場での展開を一層強化してまいります。

以上の取り組みの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高1,596,458千円（前年同期比43.6%増）、営業利益66,069千円（前年同期比45.2%減）、経常利益61,646千円（前年同期比49.0%減）、四半期純利益24,748千円（前年同期比79.6%減）、リカーリング顧客売上高1,415,956千円、リカーリング顧客売上高比率88.7%、リカーリング顧客数72社、リカーリング顧客平均売上高19,666千円、NRR122.4%となりました。

なお、当社はBeacon Bank事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて382,485千円増加し、1,586,277千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加204,832千円、売掛金及び契約資産の増加193,261千円、投資その他の資産の減少35,976千円によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて97,196千円増加し、480,145千円となりました。これは主に、買掛金の増加90,708千円、その他の増加21,359千円、長期借入金の減少15,003千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べて285,288千円増加し、1,106,132千円となりました。これは主に、資本剰余金の増加333,993千円、利益剰余金の増加24,748千円、資本金の減少84,388千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の業績予想につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	900,694	1,105,527
売掛金及び契約資産	192,723	385,984
棚卸資産	21,964	39,117
その他	13,039	16,276
流動資産合計	1,128,421	1,546,906
固定資産		
無形固定資産	63	40
投資その他の資産	75,307	39,330
固定資産合計	75,370	39,370
資産合計	1,203,791	1,586,277
負債の部		
流動負債		
買掛金	172,206	262,915
1年内返済予定の長期借入金	20,004	109,994
未払法人税等	264	396
その他	85,480	106,840
流動負債合計	277,955	480,145
固定負債		
長期借入金	104,993	—
固定負債合計	104,993	—
負債合計	382,948	480,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	15,611
資本剰余金	587,734	921,728
利益剰余金	143,528	168,276
自己株式	△13,545	△2,389
株主資本合計	817,717	1,103,226
新株予約権	3,125	2,905
純資産合計	820,843	1,106,132
負債純資産合計	1,203,791	1,586,277

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年7月1日 至2022年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)
売上高	1,111,886	1,596,458
売上原価	653,977	1,052,848
売上総利益	457,909	543,609
販売費及び一般管理費	337,418	477,539
営業利益	120,490	66,069
営業外収益		
受取利息	6	9
為替差益	—	39
ポイント還元収入	188	415
助成金収入	340	157
その他	10	0
営業外収益合計	545	622
営業外費用		
支払利息	157	157
為替差損	5	—
上場関連費用	—	4,888
その他	0	0
営業外費用合計	163	5,046
経常利益	120,873	61,646
税引前四半期純利益	120,873	61,646
法人税、住民税及び事業税	217	397
法人税等調整額	△519	36,499
法人税等合計	△301	36,897
四半期純利益	121,175	24,748

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年7月28日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2022年7月27日を払込期日とする公募による自己株式の処分及び2022年8月30日を払込期日とする第三者割当による自己株式の処分を行っております。これにより、資本剰余金が238,053千円増加し、自己株式が11,292千円減少いたしました。また、2022年9月29日開催の第7期定時株主総会決議に基づき、2022年11月1日付で減資の効力が発生し資本金90,000千円を減少し、その他資本剰余金へ振り替えました。これにより、資本金が90,000千円減少し、資本剰余金が90,000千円増加しました。

これらの結果、当第3四半期会計期間末において資本金が15,611千円、資本剰余金が921,728千円、自己株式が2,389千円となっております。